

くらら

- 開館時間
月～土 10:00～21:00
日・祝 10:00～17:00
- 休館日
水曜日・年末年始



〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F
 Tel 0282-20-7131 Fax0282-20-7132
 E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp
 URL <http://www.kurara-tochigi.org>

第10回!!

お友達さそって
みんなで来てね!

くららフェスタに いらっしゃ〜い!!



3月13日(日) 9:00~15:00

くららフェスタは、くららの登録団体が、活動紹介や交流を通して、それぞれの思いを市民に伝え、広める催しです。どんな市民団体が、どんな活動をしているのか?ぜひ皆さま、おいでくださいね!



写真は昨年のくららフェスタから

★会場 栃木市民活動推進センターくらら

★臨時駐車場 栃木駅北口交番南側駐車場 ★同時開催 第三地区コミュニティ文化祭

9日と19日は、
くららに来て、みんなで話そ！
参加無料・予約不要・お気軽に！

「くららで話そ！」

報告

第209回 1月9日(土) 11:00~13:00 くらら恒例 おしるこ大会&語りを楽しむ会



新春と言えば、おしるこ。くらら恒例新春おしるこ大会は美味しいものがいっぱい並びました！はつえさんのすいとん、ゆうこさんの生姜炒め&ころ福ドーナツ、よしおくんの漬物、ひがのはつえさんのゴマ和え&からし和え、ちょうさんのサラダ、れいこさんのおしるこ&ゆず大根&煮卵、みつえさんのボンテケーショ、きぬえさんのしもつかれ&ヤーコンきんぴら&お稲荷さん&漬物、じゅんこちゃんの煮豆&なます、などなど…、盛り沢山のご馳走に舌鼓！たまたま来館した方々もつかまり、「どうぞどうぞ！」のおもてなし。「あら！これおいしいわ〜♥」「これはどうやって作るの？」皆さんのにこにこ笑顔と井戸端会議で大盛り上がり。午後の部は、結城のわらしべの会による紙芝居、郡司さんによる幻燈『野ばら』、間中さんの語りを愉しましました。おなかもいっぱい、心もぽっかぽか。新年早々、幸せな話そ！でした。

第210回 1月19日(火) 14:00~15:00 楽しい会 渡辺さん&石塚さん

「やってみよう！南京玉すだれ教室」



本格的な衣装に身を包んだお二人登場！皆さんご存じの「アさて、アさて、アさて、さて、さて、さては南京玉すだれ。チョイと伸ばせば…〇〇〇にさも似たり」とテンポの良い口上に乗って、まずはおめでたい七福神から。その後、つり竿→鯛、石の鳥居→宝船、朝日→大波小波、愛の架け橋→ハート、鶴→尾長鳥、のれん→どじょうすくい→鯛→富士山、万国旗→稲穂→福笹。次々と繰り出される大技、小技の数々！「トトンがトン♪」の太鼓のリズムも心地よく、参加者は大受け！大笑い！途中でFMくらら清水さんの取材も入り、ラジオで生中継もされました。皆さん、お聞きになりましたか？後半は参加者の皆さんが玉すだれを体験。それぞれやってみたい「技」を手取り足取り教えていただき、大喜びでした。お帰りのときには、口々に「とても楽しかった〜」「面白かった〜」「今度いつやるの？」お正月らしく、おめでたい賑やかな話そ！でした。

お気軽にどうぞ！ **くららで話そ！** これからの予定 **お待ちしています！**
……どなたでも参加できます！興味のある回からお気軽に「ちょこっと」のぞいてみませんか？……

- 2月19日(金) 19:00~20:00 阿部道雄さん「FMくらら857市民パーソナリティとして」
- 3月10日(木) 11:00~12:00 Mothers ネットワーク 菊地千佳さん
「わははイベントを開催している、ママが創るママのためのサークル」
- 3月19日(土) 15:00~16:00 NPO法人 このゆび☆とまれ 理事長丸山勝弘さん
「このゆび☆とまれ」って??
- 4月9日(土) 15:00~16:00 シュガータウン 酒香多雲「FMくらら857「サンサンモーニング」
月1シュガーセレクション、メイキング・オフ・選曲&番外編」

くらら登録団体からのお知らせ

西方音楽館友の会
第1回 西方音楽祭
会場：西方音楽館 木洩れ陽ホール

4月16日(土)
お花見わらべうた/チェンバロ・クラヴィコード・
小型パイプオルガンのワークショップ/現代音楽は
いかが?リハーサル見学/現代音楽はいかが?木下
大輔作品演奏会

4月17日(日)
音楽の楽しみリハーサル見学/七條恵子 フォルテ・
ピアノ リサイタル/音楽の楽しみ ~18世紀フラン
ス音楽の雅び コンサート

♪時間、料金等、詳細はお問合せください。

熟考の音楽~J.S.BACH~
平均律クラヴィーア曲集 演奏と解説 横山博
【第9回】2月14日(日)【第10回】3月26日(土)
♪時間 昼14:30~16:30 夜18:30~20:30
♪料金 一般1,500円 学生1,200円
※コーヒー付 要予約 全席自由

●問合せ ☎0282-92-2815 (西方音楽館)

とちぎユースサポーターズネットワーク
トチギシゴトフェス
企業が学生の「問い」に応える分科会/栃木で大切にしたい
会社紹介/お仕事総合相談
不安がワクワクに
変わる2時間
◎日時 2月23日(火)
①10:30~12:30 ②13:00~15:00 ③15:30~17:30
◎会場 宇都宮共和大学 ※参加費無料
◎http://sozo.tochigi-ysn.net/event/work-fes/

藤村屋地名活用研究所 第二回 栃木大会
地名は地域の個性。栃木町の個性を地名から科学しましょう。
ギャラリー企画
「栃木町の町名から見る地名活用」
△日時 3月20日(日・祝) 13:00~16:00
△会場 とちぎ市民活動推進センター
△問合せ saerasierra@yahoo.co.jp

とちぎの雛まつり実行委員会
来たけ~見たけ~食ったけ~
あそ雛まつり
2月20日(土)~3月6日(日)

☆期間中を通してのイベント&特典☆
ひな人形の展示/園児によるぬり絵展示/着物 DAY
/クイズラリー/折り紙展示&体験

☆週末のイベント☆
2月21日(日)『おひなさまアカデミー』
華道・茶道・和菓子作り体験
2月28日(日)『蔵の街に忍者現れる!?!』
『おとなのお雛様会』
3月5日(土)『桃ノ音色チャリティコンサート』
3月6日(日)『流し雛』『こども太鼓』
『ピクニックの
ひなまつり de マルシェ withkids』
『瓦 de アート』『人力車体験』
『とちぎ高校生蔵部』
『着物であそ雛まつり』
3月5日・6日『あそ雛の館体験教室』
『蔵音と』

☆問合せ ☎0282-23-3131
とちぎの雛まつり実行委員会事務局(栃木商工会議所内)

邦楽教育を支援する箏の音会
桃ノ音色チャリティコンサート
~箏と朗読による神話の世界&お祝い会~
♪日時 3月5日(土) 14:00~15:00
♪会場 蔵の街観光館2階 多目的ホール
♪寄付金 1口500円(こども1口100円)
♪問合せ ☎0282-22-4885(馬場)

蔵の街を
着物で
歩き隊!
八重桜の会
「着物であそ雛まつり」
お好きな着物をレンタル&着付けを致します。
❖日時 3月6日(日) 9:30~12:30 受付
❖会場 蔵の街ギャラリー「煌 hikari」(山車会館前)
❖参加費 2,000円
❖問合せ ☎090-2400-1268(小林)

新規登録団体 1月

※登録団体数 238団体 登録会員数 23,196名(12月末)
※くららでは市民活動団体の登録を随時受け付けています。

登録No	団体名	活動内容
498	國學院大學栃木高等学校剣道部 OB会	剣道の指導・稽古および大会運営を通して栃木市剣道の活性化をはかる。
499	歴史と文化を歩く会 一栃木	栃木市を中心に歴史文化の現地学習ウォーキングを行い、会員相互の学習、交流、親睦を図っていく。

くららしレポート 47

登録 No496

藤村屋地名活用研究所

くららしレポートとは、くららに登録している方々を、皆さんに広く紹介することを目的としています。
「ウチも紹介して！」の依頼に突撃レポート？が取材にかけつけます。
(もちろん寄稿も大歓迎！)

街には古くからの呼び名がある。一つはその街そのものの名前、もう一つはその中を細分化した町それぞれの名前である。栃木市を例にとれば「栃木」という街そのものの名前の中に「倭町」や「錦町」という細分化された町がある。

「栃木」という名前はかつて旭町の神明宮（写真1）の千木が十本あったことから「十千木」が由来との説、紀州（和歌山県）出身者が拓いたことから「遠つ紀」つまり「遠方にできた紀州出身者の居住地」のような由来が語られている。これだけでも、栃木という街が古来どのように考えられてきたかがわかり十二分に面白い。しかし、地名の価値はそれだけではない。伝統的な町名の意味を調べることで、その街の個性をさらに理解することができるのである。

例えば、巴波川は栃木市の景観を構成する重要な要素である。この巴波川も栃木市の町名の中にも県庁堀のあたりまで舟が入っていたことに由来する「入舟町」や、河岸があったことに由来する「湊町」など町名に関わってくる。



写真2 相生橋 (市内室町・境町)
(平成27年11月1日撮影)

また、現在では使われなくなった町名もある。ミツワ通り沿いには若松町・相生町という二つの町名が存在した。そのうち相生町はミツワ通りに架かる相生橋（写真2）にその名前を残している。また、大町の西側には緑町という町も存在した。字面のみを見ると新興住宅地の町名のように見えるが、そのエリアが箱森の一部だった頃から「字緑町」とあるため古くからそう呼ばれていたことがわかる。緑町は巴波川沿いにあたるため、巴波川の河川浸食を表している「水取り」が語源ではないかと思われる。これが由来だとすれば、暴れ川の一面を持っていた巴波川のかつての面影を垣間見ることできる。

今回記載した栃木の町名の話はほんの一部に過ぎない。しかし、これだけでもいかに栃木という街が膨大な歴史と可能性を持っていることが実感できると思う。※文中の「街」は市街地そのもの、「町」は市街地の中にある一つひとつの町を指す。

【あとがき】

藤村屋地名活用研究所の宇田川大介です（くららスタッフです）。伝統的な地名に含まれている情報を、現代を生きる我々の街の個性をより明らかにし活用するためのことを企画・実行しています。地名のことに気になりましたら宇田川までどうぞ！まだまだ不束者ですが、よろしくご指導いただければ幸いです。



写真1 神明宮 (市内・旭町)
(平成28年1月2日撮影)

くららの駐車場は10台程度。
乗りあわせをお願い致します。



くらら情報紙は毎月1日発行です。
下記のところに置いてあります。



栃木市役所・各総合支所・各公民館・各図書館・各文化会館・蔵の街美術館・各商工会（議所）・各児童館・各老人福祉センター・市民会館・山車会館・蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・隣保館・遊楽々館・こなら館・県内市民活動センター・近隣のボランティアセンター・市内協力店・くららカウンター

◎「登録団体からのお知らせ」（講座・イベント情報など）
◎「くららしレポート」（団体の活動紹介）原稿をお待ちしています！
※くららホームページから情報紙の印刷もできます。
URL <http://www.kurara-tochigi.org>

※くららは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。



編集後記
♥寒暖の差が大きい1月でしたが、暦の上ではもう『春』ですね♥春と言えばお雛さま。栃木市『あそ雛まつり』は2月20日から！関連イベントも盛り沢山！お楽しみに♥春と言ってもまだまだ寒い毎日。風邪対策も万全に。外から帰ったら「うがい」「手洗い」忘れずに！お気をつけてお過ごし下さいね♥さて、先月17日は阪神淡路大震災から21年。そして来月11日は東日本大震災から丸5年。忘れないことが何より大事なことで、支援を（気持ちを）続けていくこと、私達にできることは何かを常に考えることも大事です。引き続きの復興支援を、皆様どうぞよろしくお願い致します♥♥